

事前にいただいたご意見について

しょうがいしゃさべつかいしょうしえんちいききょうぎかいぶ かい だい かい 障害者差別解消支援地域協議会部会 第1回	
R7.11.21	しりよう 資料5－1

No	項目	委員	内容	修正案
1	ぜんたい全体	わたなべい いん 渡邊委員	ルビをふるだけでなく ことば あらわ わかりやすいやさしい言葉で表さないとわからないです。 いっばんしゃだんほうじん 一般社団法人スローコミュニケーションのような事業所の方に協力して つく か いただいて作り変えてほしいです。	ひょうげん ○表現をわかりやすい言葉に変えてみました。ま だい かい あいだ だい かいぶ かい ご い けん た、第2回までの間に、第1回部会の御意見を はんえい ふきゅうけいはつぶつ にほんご 反映させた普及啓発物について、やさしい日本 せんもんか ご い けんちょうしゅ けん 語の専門家などに御意見聴取ができないか、検 とう 討いたします。
2		みやたい いん 宮田委員	とうじしゃ いけん うかが 当事者の意見を伺いたいところですが、全体的に抽象的でわかりにくいということが問題だと思ひます。ま じぶん ひつよう はいりょ ひじょう こべつてき た、自分に必要な「配慮」が非常に個別的であるので、「自分で考えてみましょう」になったのだと思ひ ますが、そのために何も伝える内容がない書類になっているように思ひます。 りめん ないよう たいしょう ちが かんが おな て と かた けつきぶに 裏面の内容も、対象が違ひうだけで「考えてください」というスタンスは同じで、手に取った方は、結局何に つか おも 使えばいいのかがわからないと思ひます。	さんこう とうきょうとしょうがいしゃさべつかいしょうしえんちいききょうぎかいせつちようこう 参考 東京都障害者差別解消支援地域協議会設 置要綱 かんけいしゃ いけんちょうしゅ (関係者の意見聴取) だい きょうぎかい しょうじょうじこう しん ぎ さい ひつよう 第6 協議会は、所掌事項の審議に際し、必要 みと があると認めるときは、関係者から意見を聴く き ことができる。
3		あらい いん 荒井委員	ちてきしょうがいしゃ むずか ことば ちゅうしょうてき とば にがて ちよっかんてき ことば よ おも 知的障害者は、難しい言葉や抽象的な言葉が苦手なため、直感的にわかりやすい言葉が良いと思ひます。 じゅうよう おも イラストのチョイスが重要かと思ひます。 ぜんたいてき も じ せつめいこうせい 全体的に文字での説明構成になっているので、①②③など視覚的に別な項目として視点がいくような工夫が ひつよう おも 必要かと思ひます。 とうきょうとしょうがいしゃけんりようご くしちょうそん そうだんまどぐち なん そうだん かんたん い 東京都障害者権利擁護センターと区市町村の相談窓口のところに、何の相談ができるのか簡単に入れたほう おも がわかりやすいのではないかと思ひます。 とうきょうとしょうがいしゃけんり れい しょうがい りゅう さべつ かん 東京都障害者権利センター ➡ 例 障害を理由とする差別に関すること	ひょう ○表の「あなたが配慮を申し出る際に必要なこ ひょうだい とは・・・」に3つの表題をつけました。 こま こま き づ ①困った（困っている）ことに気付く あいて つた ②相手に伝えてみる はな あ そうだん ③話し合ってみる/相談する とうきょうとしょうがいしゃけんりようご とう そうだんさき ○東京都障害者権利擁護センター等の相談先の せつめい ついか 説明を追加いたしました。

事前にいただいたご意見について

No	項目	委員	内容	修正案
4	おもて みせ 表 お店 などで こま 困ったとき き は・・・	わたなべ いん 渡邊委員	はいりょ もう で 「配慮」 「申し出る」 い まわ むづか 言い回しが難しいです。	みせ こま お店などで困ったときは・・・ みせ ひと しょうがい おう はいりょ お店の人などに、あなたの障害に応じた配慮 もう で を申し出ることができます。 みせ こま かいけつ ひ →お店などで困ったときは、解決するために必 つよう みせ ひと つた 要なことをお店の人などに伝えることができま す。
5		みやたい いん 宮田委員	こべつてき す こた 個別的過ぎて答えられない	しえんしゃ かんが 支援者と考えてメモをするなどできるように じぶん こま みせ ひと 「自分が困っていること」、「お店の人などに つた い 伝えること」、「できないと言われた きさい らん もう ら・・・」を記載する欄を設けました。
6		あらいい いん 荒井委員	はいりょ もうしで はや おこな じゅうよう 配慮の申出は、早めに行うことが重要です。というところでは「早め」とは具体的にどのタイミングが良い い おも のかわからなかったり、言いにくかったりすることがあるかと思います。 れい みせ はい い の 例 お店に入ったら・・・など 言いやすいタイミングを載せるのはどうでしょうか？	おもて みせ ひと つた ひつよう 表 あなたがお店の人などに伝えるときに必要 なことは・・・ はいりょ もうしで はや おこな のぞ ※配慮の申出は、早めに行うことが望ましいで す。 しゅわつうやくしゃ はけんとう じゅんび じかん よう は (手話通訳者の派遣等、準備に時間を要する配 いりょ 慮もあります。) みせ はい はや つた →お店などに入ったら、早めに伝えましょう

事前にいただいたご意見について

No	項目	委員	内容	修正案
7	おもて 表 あな はいりょ たが配慮 もう で を申し出 さい ひ る際に必 つよう 要なこと は・・・	わたなべい いん 渡邊委員	はいりょ もう で けんせつてき たいわ 「配慮」「申し出る」「建設的な対話」 い まわ むずか ことば つた おも 言い回しが難しいのでわかりやすい言葉にしないと伝わらないと思います。	はいりょ もう で つた 「配慮を申し出る」→「伝える」にいたしました。 けんせつてき たいわ 「建設的な対話」 しょうがい かた じぎょうしゃ そうほう けんせつてき たいわ ③障害のある方と事業者の双方が建設的に対話 おこな を行う もと はいりょ じぎょうしゃ おも ※あなたが求める配慮が事業者にとって重くな るときは、話し合って、お互いが歩み寄ること じゅうよう が重要です。 みせ ひと つた →③お店の人などは、「あなたが伝えたこと」 をそのままできないことがあります。 はな あ たが あゆ よ じゅうよう ※話し合って、お互いが歩み寄ることが重要で ひつよう しえんしゃ かんが 必要があれば、支援者と考えてメモをするなどで じぶん こま きさい きるように「自分が困っていること」を記載す らん もう る欄を設けました。
8		みやたいいん 宮田委員	こま どう困っていて、どうしてほしいのかを「合理的に」考えることが、まず難しいのではないか？ けつきよく 結局それ でトラブルになるのではないか？	はな あ たが あゆ よ じゅうよう ※話し合って、お互いが歩み寄ることが重要で ひつよう しえんしゃ かんが 必要があれば、支援者と考えてメモをするなどで じぶん こま きさい きるように「自分が困っていること」を記載す らん もう る欄を設けました。
9		もりしたいいん 森下委員	せいしんしょうがいちてきしょうがい かた もう で とき 精神障害や知的障害の方が申し出る時 しょう まず、障がいがあります、アンサーでどのような障害ですか？ しょうがい い せいしんしょうがい こた ほう と言われてから精神障害です。と答えるようにした方が よ おも い わたし ていこう 良いと思いました。はじめに言うのは私でしたら抵抗がありました。	みせ ひと しょうがいしゃ つた 「お店の人などに障害者であることを伝えま しょう」にいたしました。

事前にいただいたご意見について

No	項目	委員	内容	修正案
10	うら はいりよ 裏 配慮 もう で を申し出 るとき たと は、例え ば、こう い 言ってみ ましょう	わたなべ いん 渡邊委員	はいりよ もう で 「配慮」 「申し出る」 い まわ むづか ことば 言い回しが難しいのでわかりやすい言葉にしたいと思います。	はいりよ もう で つた 「配慮を申し出る」 → 「伝える」 にいたしました。 た。
11		みやたい いん 宮田委員	じれい いっぱんか こんなん しょうがい この事例で、一般化させるのは困難ではないか？ 障害のあるなしにかかわらず、この例示だけで、一般化で きるなら、そもそも困っていないのではないかと こま	かぎ なか じれい ふ スペースが限られている中で事例を増やすこと むづか つぎ しょうがいめい は難しいので、次のように、「障害名」ではな く、「困っていること」による分類にいたしました。 こま ぶんるい した。 しかくしょうがい かた ちょうかくしょうがい 「視覚障害のある方」 「聴覚障害のある かた 方」・・・ み み き → 「見えない（見えにくい）とき」 「聞こえな き い（聞こえにくい）とき」・・・

事前にいただいたご意見について

しょうがいしゃさべつかいしょうえんちいきょうぎかいぶ かい だい かい 障害者差別解消支援地域協議会部会 第1回	
R7.11.21	しりょう 資料5－1

No	項目	委員	内容	修正案
12	うら じぎょう 事業 しゃ ふたん 者の負担 すく が少ない じょうほうほしよ 情報保障	わたなべい いん 渡邊委員	しょうがい ほんにん かくにん 障害のあるご本人たちに確認してほしいです。	つか はな みせ イラストなどを使って話してほしいとき、お店 ひと つか の人などに使っていただけるイラストをハート とうきょう しょうがいしゃりかいそくしんじぎょう かか う え ぶ シティ東京（障害者理解促進事業に係るWebサ けいさい じょうほうほしよちてきしよ イト）に掲載しています。（情報保障（知的障 うがいしゃ きゅーあーる 害者）のページのQRコード） れいわ ねんど とうきょう しょうがいしゃ 令和8年度にハートシティ東京の「障害者への じょうほうていきょほうほう じょうほうほしよ じゅうじつ 情報提供の方法（情報保障）」のページを充実 けんとう だい かいぶかい みなさま させることを検討しており、第1回部会で、皆様 ごさんどう みせ かた りょう の御賛同をいただければ、お店の方などが利用 たと かね はら できるイラスト（例えば、「お金を払っている けいさい つか イラスト」など）などを掲載して、使っていた かんが だくというのはいかがかと考えており、イラスト ばめん ごていあんとう ふく みなさま ごいけん 場面の御提案等を含め、皆様の御意見をいただ おも ければと思います。
13		みやたいいん 宮田委員	かくじぎょうしゃ じぶん つか あ かんが ぶぶん れいじ これこそ、各事業者が自分たちで、ケースを積み上げて考えていかなければならない部分で、例示しておげ はなし おも るような話ではないと思います。	
14		あらいいん 荒井委員	ちてきしょうがい かた ・知的障害のある方 しょうひん えんりよ き 商品についてご遠慮なく聞いてください。 しゃしん もち かんけつ り かい かくにん せつめい おこな ➡イラストや写真を用いる。簡潔でわかりやすく、また理解しているか確認しながら説明を行う。	

事前にいただいたご意見について

No	項目	委員	内容	修正案
15	た その他	ほりえいいん 堀江委員	おんせい どうが どう おも ○音声や動画データ等もあるといいと思いました。 かつよう しぎけんしゅう どう かくしえん どう かつよう ○パンフレットを活用した、キャラバン式研修パッケージ等もあると各支援センター等でも活用できるので はないでしょうか？	じねん どの こう しさく けんとう さんこう 次年度以降の施策の検討で参考にさせていただきます。 ごい けん きます。御意見ありがとうございます。
16		ほりえいいん 堀江委員	じぶん しょうがい かんが じかん た 自分の障害について考える時間が足りない みせ ひと つた ほうほう しょうかい まえ パンフレットでは、「お店の人にこう伝えましょう」といった方法が紹介されています。でも、その前に じぶん こま たす あんしん せいり じかん ひつよう 「自分はどんなことで困っているのか」「どんな助けがあると安心できるのか」を整理する時間が必要です。 ぬ つた こま そこが抜けていると、うまく伝えられず、困ってしまうことがあります。	しえんしゃ かんが 支援者と考えてメモをするなどできるように じぶん こま みせ ひと 「自分が困っていること」と「お店の人などに つた きさい らん もう 伝えること」を記載する欄を設けました。

事前にいただいたご意見について

No	項目	委員	内容	修正案
17	その他	ほりえいいん 堀江委員	はな あ たいせつ つた 話し合いの大切さを伝えること ごうりてきはいりょ ねが ひと たいおう ひと いっしょ はな あ かんが たいせつ 合理的配慮は、「お願いする人」と「対応する人」が一緒に話し合って、できることを考えることが大切で す。パンフレットには「こう言えばいい」という例はありますが、「どうやって話し合うか」についてはあ まり書かれていません。	しえんしゃ かんが 支援者と考えてメモをするなどできるように じぶん こま みせ ひと 「自分が困っていること」と「お店の人などに つた きさい らん もう 伝えること」を記載する欄を設けました。
18		ほりえいいん 堀江委員	ねが じゅんび きょうりょたいせつ お願いするだけではなく、準備や協力も大切 ごうりてきはいりょ ねが かなら じぶん せいり あいて たちば 合理的配慮は「お願いすれば必ずしてもらえるもの」ではありません。自分のことを整理して、相手の立場 かんが いっしょ さが たいせつ いま きょうりょくしてん も考えながら、できることを一緒に探すことが大切です。今のパンフレットでは、そのような協力の視点が すく かん 少ないように感じます。	けんせつてき たいわ 「建設的な対話」 しょうがい かた じぎょうしゃ そうほう けんせつてき たいわ ③障害のある方と事業者の双方が建設的に対話 おこな を行う
19		ほりえいいん 堀江委員	じぶん こま せいり い 自分の困りごとを整理するページを入れる たとえば、「音が苦手」「文字が小さいと読みにくい」「長く待つのがつらい」など、自分の特性をチェッ くできるページがあると、自分に合った配慮を考えやすくなります。	もと はいりょ じぎょうしゃ おも ※あなたが求める配慮が事業者にとって重くな るときは、話し合って、お互いが歩み寄ること じゅうよう が重要です。
20		ほりえいいん 堀江委員	ねが まえ じゅんび い お願いする前に準備できるワークシートを入れる ばめん こま たいおう たす むづか い ほか ほうほう 「どんな場面で困る？」「どんな対応があると助かる？」「もし難しいと言われたら、他にどんな方法があ る？」などを整理できるシートがあると、安心して伝えられます。	みせ ひと つた →③お店の人などは、「あなたが伝えたこと」 をそのままできないことがあります。
21		ほりえいいん 堀江委員	はな あ れいぶん しょうかい 話し合いの例文を紹介する わたし しょうがい ばめん こま たいおう ねが 「私は〇〇という障害があります。〇〇の場面で困ることがあるので、△△のような対応をお願いできます ことば つた れいぶん はじ ひと つか か？」など、やさしい言葉で伝える例文があると、初めての人でも使いやすいです。	はな あ たが あゆ よ じゅうよう ※話し合って、お互いが歩み寄ることが重要で す ひつよう しえんしゃ かんが 必要があれば、支援者と考えてメモをするなどで
22		ほりえいいん 堀江委員	ばあい せつめい そうだんさき しょうかい できないことがある場合の説明と相談先の紹介 あいて じじょう すく たいおう むづか せつび へんこう 相手にも事情があります。たとえば「スタッフが少なくて対応が難しい」「設備の変更がすぐにはできな か ほうほう そうだん ばしょ しょうかい い」などです。そんなときにどうすればいいか、代わりの方法や相談できる場所を紹介。	きるように「できないと言われたら・・・」を きさい らん もう 記載する欄を設けました。

事前にいただいたご意見について

No	項目	委員	内容	修正案
23	その他	ほりえいいん 堀江委員	<p>はたら ばめん ごうりてきはいりょ 働く場面での合理的配慮について</p> <p>てんぼ こうきょうしせつ はいりょ ちゅうしん しょくば ごうりてきはいりょ ひじょう じゅうよう ぎょうむな パンフレットでは、店舗や公共施設での配慮が中心ですが、職場での合理的配慮も非常に重要です。業務内</p> <p>いよう ちょうせい し えん き き どうにゆう ほうほう くふう はたら ばめん はいりょれい しょうかい 容の調整、支援機器の導入、コミュニケーション方法の工夫など、働く場面での配慮例を紹介してほしいで</p> <p>しょくば はいりょ ほんにん のうりよく い しょくばぜんたい りかい きょうりよく す。職場での配慮は、本人の能力を活かすだけでなく、職場全体の理解や協力にもつながります。</p>	<p>こん かい ふきゅうけいはつぶつ しょうがいしゃ べつ つかいしょうほう ごうりてき 今回の普及啓発物は、障害者差別解消法の合理的</p> <p>はいりょ けいはつ もくてき 的配慮の啓発を目的としています。</p> <p>れい わ ね ん ど どうきょうしょうがいしゃりかいそくしんじぎょう 令和8年度にハートシティ東京障害者理解促進</p> <p>かか う え ぶ しょうがいしゃ む 事業に係るWebサイト）に「障害者向けのペー</p> <p>しんせつ けんとう ジ」を新設することを検討しています。</p> <p>しょうがいしゃこようそくしんほう もと そうだんさき しょうかいとう けん 障害者雇用促進法に基づく相談先の紹介等も検</p> <p>とう おも 討したいと思います。</p> <p>ご い け ん 御意見ありがとうございます。</p>
24		ほりえいいん 堀江委員	<p>ごうりてきはいりょ よ そ ちが してん ひつよう 合理的配慮は「寄り添うこと」とは違うという視点も必要</p> <p>しんじょうてきはいりょ たいせつ とく しょくば ごうりてき のうりよく はっき ちょうせい じゅうよう かんきょう ぎょうむ 心情的な配慮も大切ですが、特に職場では「合理的に能力を発揮するための調整」が重要です。環境や業務</p> <p>くふう はたら ひと じぶん ちから はっき ごうりてきはいりょ ほんしつ の工夫によって、働く人が自分の力を発揮できるようにすることが、合理的配慮の本質です。</p>	
25		ほりえいいん 堀江委員	<p>ほんにんしゅたい しえんしゃ やくわり 本人主体であることと支援者の役割</p> <p>ごうりてきはいりょ かんが しょうがい こんなん せいり つた ぜんてい ほんにん じぶん せいり 合理的配慮を考えるときは、まず障害による困難さを整理して伝えることが前提です。ご本人が自分で整理</p> <p>つた むずか ばあい しえんしゃ か つた ほ したり伝えたりすることが難しい場合は、支援者が代わりに伝えることもあります。ただし、あくまでも本</p> <p>んにん しゅたい たいせつ しえんしゃ ほんにん い し さんちょう つた てだす やくわり にな 人が主体であることが大切です。支援者は、本人の意思を尊重しながら、伝える手助けをする役割を担いま</p> <p>す。</p>	<p>しえんしゃとう いっしょ かんが あらかじめ支援者等と一緒に考え、メモをする</p> <p>らん もう 欄を設けました。</p>